

# 中小企業倒産防止共済一時貸付金貸付請求書の記入例

※申込者の記入箇所は、朱書きの部分となります。

※貸付（借換）請求される方は、借入れの都度、借入額に応じた収入印紙、印鑑証明書原本（3か月以内発行）が必要となりますので、必ず添付してください。（不足や不備があると貸付（借換）のお手続きを進めることができません）

※収入印紙は、この様式の3枚目左上の収入印紙貼付欄に貼付してください。

契約者→機構 (2024年3月版 2024年3月印刷)

（機構使用欄）  
整理番号

（中） 中小企業倒産防止共済 一時貸付金 一時貸付金貸付請求書 [機構行]

1 共済契約締結証書に記載されている共済契約者番号を記入してください。

2 法人の場合は登録されている会社の実印を、個人の場合は登録されている個人の実印を押してください。

3 法人の場合は主たる営業所の所在地を記入してください。

4 法人の場合は法人名を、個人の場合は屋号等を記入してください。

5 印鑑証明書に記載されている氏名を記入してください。

6 振込先の金融機関名（農協、労金、新生銀行、一部ネット銀行等は除く）を記入してください。掛金引落口座以外の口座を指定していただいても結構ですが、必ずご通帳のコピーを添付して下さい。

7 該当する預金種目の番号に○印を付して、口座番号7桁を記入してください。

8 法人の場合は会社名義の口座を記入してください。

9 独立行政法人 中小企業基盤整備機構 御中

10 印鑑証明書(3か月以内発行の原本)を添付してください。  
11 収入印紙は3枚目の左上に貼付してください。

12 2枚目、3枚目にも押印してください。なお、2枚目は送付不要です。

13 30万円以上5万円未満で貸付限度額以内の金額を記入してください。なお、増額借換の場合は増額後の借入総額、減額借換の場合は減額後の借入総額を記入してください。（一時貸付は、1事業者1契約です。）

14 該当する番号に○印を付してください。

15 振込口座を確認できる通帳等の写しを添付してください。（例：通帳の表紙と表紙裏面）

16 借入金振込先金融機関については、同額借換・減額借換の場合も必ず記入してください。

17 当社（私）は、以下の「反社会的勢力を排除する条項」に同意した上で一時貸付金の借入を申し込みます。

1	共済契約者番号	00000010	2	郵便番号	105-8453
3	事業所の所在地	東京 港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル			
4	事業所の名称 (個人事業主の場合は屋号)	株式会社 経営セーフティ共済			
5	連絡先	電話	050-5541-7171	FAX	050-XXXX-XXXX
6	代表者氏名または 個人事業主氏名	フリガナ	共済 太郎	7	押印欄 <法人の場合> 印鑑証明書と同じ法人の実印 <個人事業主の場合> 印鑑証明書と同じ個人の実印
8	生年月日	10年10月10日生			
9	借入申込額	金 160 万円也			
10	借入区分	1 新規借入 2 同額借換 3 増額借換 4 減額借換			
11	借入金振込先金融機関名	銀行	信用金庫	信用組合	商工中金
12	預金種目	1 普通 2 当座	3 口座番号	0123456	7
13	口座名義人	株式会社 経営セーフティ共済			

※借入金振込先金融機関については、同額借換・減額借換の場合も必ず記入してください。

反社会的勢力を排除する条項

1 反社会的勢力対応規程（貸付請求書本人控裏面に記載）第2条に掲げる反社会的勢力（暴力団等）に該当しないことを表明し、かつ、将来にわたっても該当しないことを確約いたします。

2 自らまたは第三者を利用して、同規程第6条第1項各号に掲げる暴力的な要求行為等を行わないことを確約いたします。

3 ①または②に反して、反社会的勢力であることが判明した場合または借主が自らもしくは第三者を利用して同規程第6条第1項各号に掲げる暴力的な要求行為等をしたときは、無催告でこの貸付契約および中小企業倒産防止共済契約が解除されることについて、同意いたします。この場合、中小企業基盤整備機構から借り受けた全ての貸付金の残額について直ちに全額を返還いたします。

機構使用欄

4	受理年月日	令和 年 月 日
4	整理番号	
	審査担当印	